

◇ 日 本 史

日 6-1～日 6-12 まで 12 ページあります。

第1問 次のAとBの史料および文章を読んで、それぞれの間に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

A

(ア)大業三年、其の王多利思比孤、(イ)使を遣して朝貢す。使者曰く、『聞くならく、(ウ)海西の菩薩天子、重ねて(A)を興すと。故、遣わして朝挙せしめ、兼ねて沙門数十人、来りて(A)を学ぶ』と。其の国書に曰く、「(エ)日出づる處の天子、書を日没する處の天子に致す。慈無きや、云々」と。帝之を見て悦ばず、鴻臚卿に謂ひて曰く、「蛮夷の書、無礼なる者有らば、復た以て聞する勿れ」と。

問1 史料中の下線部(ア)について、この年は西暦で何年のことか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|--------|
| ① 527年 | ② 589年 |
| ③ 607年 | ④ 630年 |

問2 下線部(ア)の時期に倭で行われた政策として、誤っているものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 氏族でなく個人の才能・功績に対し冠位を与えることで王権組織の再編を試みた。
- ② 憲法十七条を定め、豪族たちに国家の官僚としての自覚を求めた。
- ③ 中国との外交は遣隋使の派遣により再開され、留学生や僧などが派遣された。
- ④ 現存最古の漢詩集である『懷風藻』が編まれ、官僚として漢詩の教養を求められた。

問3 史料の出典は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 『後漢書』東夷伝
- ② 『魏志』倭人伝
- ③ 『宋書』倭国伝
- ④ 『隋書』倭国伝

問4 史料中の下線部(イ)について、これは誰のことを指すか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 4

- | | |
|--------|---------|
| ① 小野妹子 | ② 玄昉 |
| ③ 吉備真備 | ④ 犬上御田鉄 |

問5 史料中の下線部(ウ)は誰のことを指すか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 5

- | | |
|-------|-------|
| ① 始皇帝 | ② 燁帝 |
| ③ 光武帝 | ④ 永楽帝 |

問6 史料中の(A)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 6

- | | |
|------|-------|
| ① 儒教 | ② 仏法 |
| ③ 仏像 | ④ 大藏經 |

問7 史料中の下線部(エ)に関する内容として、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 7

- ① 倭の五王の時代と違い中国との外交を倭と対等のものにしたいという意図があった。
- ② 倭の五王の時代と同じように引き続き中国へ朝貢する形の外交の継続を求めた。
- ③ 外交を有利に進めるために、中国の皇帝は、倭の大王より下の立場であるとした。
- ④ 中国の皇帝の立場を尊重しつつも、既に倭の国力が中国を上回っていると暗示した。

問8 この史料の時代に栄えた文化に関する文I・IIについて、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 8

I 法隆寺金堂釈迦三尊像は北魏様式であり、鞍作鳥(止利仏師)の作品である。

II 法隆寺東院夢殿はこの頃に建立され、南朝様式の百濟觀音像が保存されている。

- | | |
|---------|--------|
| ① I - 正 | II - 正 |
| ② I - 正 | II - 誤 |
| ③ I - 誤 | II - 正 |
| ④ I - 誤 | II - 誤 |

B

奈良時代の文化は、天平文化とよばれる。その中心は(オ)聖武天皇とその妻である(B)であった。この文化は唐の影響を大きく受けている。また(カ)シルクロードを経由して伝わった西域の影響を受けた文物も多く残されている。特に東大寺(C)には、聖武天皇が愛用した遺品などが(B)の尽力もあって良い保存状態で現在まで残されている。奈良時代の形式がそのまま現在まで東大寺に残されている建造物には、(C)のほか、(キ)東大寺法華堂(三月堂)、東大寺(D)がある。

問 9 下線部(オ)について、この天皇が 740 年に遷都した先はどこか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 9

- | | |
|--------|-------|
| ① 紫香楽宮 | ② 難波宮 |
| ③ 恭仁京 | ④ 福原京 |

問 10 下線部(オ)について、この天皇の時代の出来事として誤っている文を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 10

- ① この天皇の時代に、養老律令が施行された。
- ② この天皇の時代に、墾田永年私財法が発布された。
- ③ この天皇の時代に、藤原広嗣の乱が起こった。
- ④ この天皇の時代に、大仏造立の詔が発布された。

問 11 文中の(B)にあてはまる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 11

- | | |
|-----------|---------|
| ① 県犬養橘三千代 | ② 井上内親王 |
| ③ 光明皇后 | ④ 吉備内親王 |

問 12 下線部(カ)について、この時期までにシルクロードを通って伝わったとされるものとして、誤っているものは何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 12

- ① 忍冬唐草文様
② 高麗青磁
③ 漆胡瓶
④ 螺鈿紫檀五弦琵琶

問 13 文中の(C)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 13

- ① 正倉院宝庫
② 大湯屋
③ 大仏殿
④ 二月堂

問 14 文中の下線部(キ)に関する文 I ・ IIについて、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 14

- I 東大寺法華堂(三月堂)には、乾漆像の不空羈索観音像や鑑真和尚像が安置されている。
II 東大寺法華堂(三月堂)には、塑像の日光菩薩像・月光菩薩像が安置されている。

- ① I - 正 II - 正
② I - 正 II - 誤
③ I - 誤 II - 正
④ I - 誤 II - 誤

問 15 文中の(D)にあてはまる語句は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 15

- ① 戒壇堂 ② 南大門
③ 転害門 ④ 夢殿

問 16 天平文化に関する記述として正しい文を次の①～④のうちから一つ選べ。

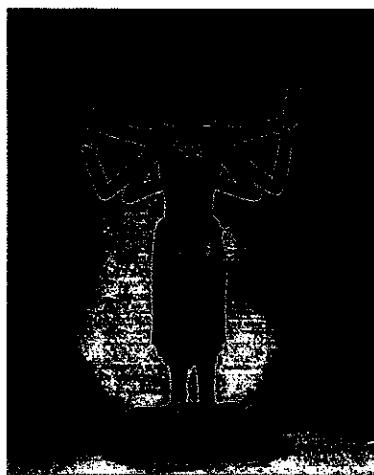
解答番号 16

- ① この文化の時期に、舍人親王により『古事記』が編纂された。
② この文化の時期に、六国史の最後である『日本三代実録』が編纂された。
③ この文化の時期に、柿本人麻呂によって『万葉集』が編纂されたとされる。
④ この文化の時期に、都に石上宅嗣が私設の図書館を開設した。

問 17 天平文化の作品として、誤っているものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 17

①



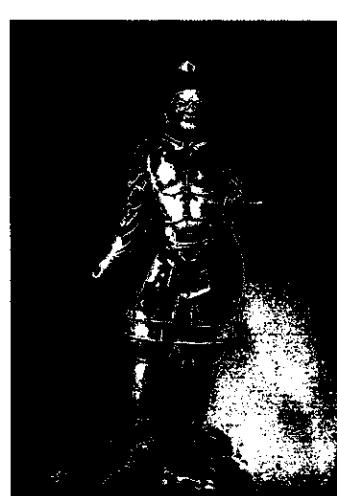
②



③



④



第2問 次のAとBの史料および文章を読んで、それぞれの間に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

A

「関東御事書の法

一、質券売買地の事

右、(ア)地頭・御家人の買得地においては、本条を守り、廿箇年を過ぐるは、本主取り返すに及ばず。非御家人並びに凡下の輩の買得地に至りては、年紀の遠近を謂はず、本主之を取り返すべし。

関東より(イ)六波羅へ送られし御事書の法

一、越訴を停止すべき事

・・・・(中略)・・・・

一、質券売買地の事

右、(ウ)所領を以て或いは質券に入れ流し、或いは売買せしむるの条、御家人等たてい佐僚もじようなり。向後きょうこうにおいては停止に従ふべし。以前沽却こきやくの分に至りては、本主りょうしゅうをして領掌りょうしょうせしむべし。但し或いは御下文くだしぶみ・下知状げちじょうを成し給ひて、或いは知行廿箇年を過ぐるは、公私こうしの領を論ぜず今更相違有るべからず。」

・・・・(後略)・・・・

(注)

- ・佐僚・・・困窮する
- ・向後・・・今後
- ・沽却・・・売却
- ・本主をして領掌せしむべし・・・領有して支配すること

出典『(イ)東寺百合文書』

問1 史料中の下線部(ア)について、鎌倉時代、新補地頭が任命されるきっかけとなった出来事は何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 18

- | | |
|--------|--------|
| ① 宝治合戦 | ② 霜月騒動 |
| ③ 和田合戦 | ④ 承久の乱 |

問2 史料中の下線部(イ)について、六波羅探題は、朝廷との関係で重視されていた鎌倉幕府のある機関を改めこう呼ばれるようになった。ある機関とは何か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 19

- | | |
|---------|---------|
| ① 鎮西探題 | ② 京都守護 |
| ③ 京都所司代 | ④ 雜訴決断所 |

問3 史料中の下線部(ウ)に関する文I・IIについて、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 20

- I 将軍が主に地頭に任命することで先祖伝來の所領の支配を保障することを本領安堵という。
II 引付衆は、御家人たちの所領に関する訴訟を専門に担当し、公正な裁判の確立につとめた。

- | | |
|---------|--------|
| ① I - 正 | II - 正 |
| ② I - 正 | II - 誤 |
| ③ I - 誤 | II - 正 |
| ④ I - 誤 | II - 誤 |

問4 この史料は何と呼ばれるか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 21

- | | |
|----------|----------|
| ① 嘉吉の徳政令 | ② 御成敗式目 |
| ③ 永仁の徳政令 | ④ 建武以来追加 |

問5 この史料は西暦何年に発布されたか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 22

- | | |
|---------|---------|
| ① 1232年 | ② 1274年 |
| ③ 1285年 | ④ 1297年 |

問6 史料の出典である下線部(エ)は、京都の東寺（教王護国寺）に残された平安～江戸時代初期までの文書である。平安時代初期に教王護国寺を嵯峨天皇に下賜された人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 23

- | | |
|------|------|
| ① 最澄 | ② 円珍 |
| ③ 空海 | ④ 円仁 |

問7 史料の内容に関する次の文のうち、誤っている内容の文を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 24

- ① 御家人が所領の質入れや売買をしていることが彼らの困窮の原因であるとした。
- ② それまでに質入れ、売却をした御家人領を有償で取り戻させた。
- ③ 二十年以上経過した御家人領については、無償で取り戻すことはできない。
- ④ 御家人が関係する金銭の訴訟は受け付けないこととした。

問8 鎌倉文化に関する事柄について述べた次の文I～IIIを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号 25

- I 隨筆の名作である『徒然草』が著わされた。
- II 歴史を貫く原理を探り、道理による歴史の解釈を試みた『愚管抄』が著わされた。
- III 藤原定家や藤原家隆らが『新古今和歌集』を編纂した。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ① I → II → III | ② I → III → II | ③ II → I → III |
| ④ II → III → I | ⑤ III → I → II | ⑥ III → II → I |

B

江戸時代の田畠の面積は、その時代の初めの頃の 164 万町歩から 18 世紀初めにはその 2 倍近くへと増加した。(エ)本百姓による農業がその中心となつたが、農具の改良、(オ)金肥の使用、(カ)農書の普及などにより、農業技術の改良がみられ収穫量が増大した。また、それぞれの風土に適した(キ)特産物が大名などの奨励のもとで全国各地に生まれた。

問 9 文中の下線部(エ)について、本百姓の没落を防ぐために発布した「田畠永代売買の禁止令」は西暦何年に出されたか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 26

- | | |
|----------|----------|
| ① 1637 年 | ② 1643 年 |
| ③ 1673 年 | ④ 1692 年 |

問 10 文中の下線部(オ)について、江戸時代に使用された金肥としてあてはまるものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 27

- | | |
|-------|------|
| ① 干鰯 | ② 富突 |
| ③ 草木灰 | ④ 刈敷 |

問 11 文中の下線部(カ)について、江戸時代に普及した農書としてあてはまらないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 28

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 『広益国産考』 | ② 『庶物類纂』 |
| ③ 『農業全書』 | ④ 『農具便利論』 |

問 12 文中の下線部(キ)について、各地の特産物の組み合わせとして誤っているものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 29

- | | |
|-------------|------------|
| ① 出羽村山 — 紅花 | ② 備後 — 薙草 |
| ③ 播磨 — 杉原紙 | ④ 阿波 — 黒砂糖 |

問 13 18世紀初めから後半にかけての政治に関する文Ⅰ・Ⅱについて、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 30

- I 享保の改革において、漢訳洋書の輸入緩和がおこなわれ、実学が奨励された。
II 田沼意次が、株仲間の結成を奨励し、俵物を長崎貿易における輸出品の主力とした。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

第3問 次の史料を読んで、それぞれの間に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

それ(A)は社会の大病である。これを根治せんと欲すれば、先づ深く其病源を探ることを要す。……されど吾人にして若しこの社会より(A)を根絶せんと要するならば、是等三個の条件に鑑みて其方策を樹つるの外は無い。

第一に、世の富者が若し自ら進んで一切の奢侈贅沢を廃止するに至るならば、(A)存在の三条件の中のその一を欠くに至るべきが故に、それはたしかに(A)退治の一策である。

第二に、(ア)何等かの方法をもって貧富の懸隔の甚しきを匡正し、社会一般人の所得をして著しき等差なからしむることを得るならば、これまた(A)存在の一条件を絶つ所以なるが故に、其も(A)退治の一策と為し得る。

第三に、今日の如く各種の生産事業を私人の金も受け仕事に一任し置くことなく、たとえば軍備または教育の如く、国家自ら之を担当するに至るならば、現時の経済組織は之が為め著しく改造せらるゝ訳であるが、これも亦(A)存在の一条件を無くする所であって、(A)退治の一策として自ら人の考へ到る所である。

出典：『(A)物語』

問1 史料中の(A)にあてはまる語句を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 31

- | | |
|-------|-------|
| ① 富裕 | ② 貧乏 |
| ③ 資本家 | ④ 労働者 |

問2 史料の著作者は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 32

- | | |
|--------|--------|
| ① 田山花袋 | ② 田口卯吉 |
| ③ 河上肇 | ④ 和辻哲郎 |

問3 この史料が発表された当時の日本の状況について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 33

- ① 鉄道や紡績を中心に最初の企業勃興が起こり、産業革命が始まった。
- ② 富山県での騒動をきっかけに約70万人を巻き込んだ米騒動が起こった。
- ③ 片岡直温蔵相の失言から取付け騒ぎが起こり、銀行の休業が続出した。
- ④ 政府は金輸出再禁止を断行し、金本位制を離れ管理通貨制度へ移行した。

問4 史料中の下線部(ア)に関連して、この当時マルクス主義が知識人に大きな影響を与えた。そんな中、日本資本主義論争において「講座派」とよばれた人物のうち誤っている人物はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 34

- ① 羽仁五郎
- ② 山田盛太郎
- ③ 野呂栄太郎
- ④ 櫛田民藏

問5 史料の内容に関する次の文のうち、誤っている内容の文を①～④のうちから一つ選べ。

解答番号 35

- ① この史料では、社会の大病を三つの条件を提示しながら、その解決策を提示している。
- ② この史料では、富裕者が進んで贅沢をすることをなくさないといけないと述べている。
- ③ この史料では、貧富の差をなくすには、社会一般人の所得税をもっと増やすべきとしている。
- ④ この史料では、各種の生産事業を個人に任せるとではなく、国家自らがこれを担うべきであるとしている。

問6 次の各内閣の時期に起きた事柄について述べた文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号 36

- I 第二次若槻礼次郎内閣のとき、満州で関東軍による柳条湖事件が勃発した。
- II 広田弘毅内閣のとき、軍部大臣現役武官制が復活し、軍備拡張予算を成立させた。
- III 第二次山縣有朋内閣のとき、労働運動を取り締まる治安警察法が制定された。

- ① I→II→III
- ② I→III→II
- ③ II→I→III
- ④ II→III→I
- ⑤ III→I→II
- ⑥ III→II→I